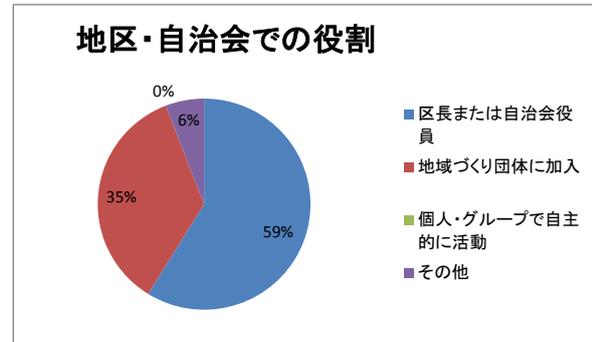
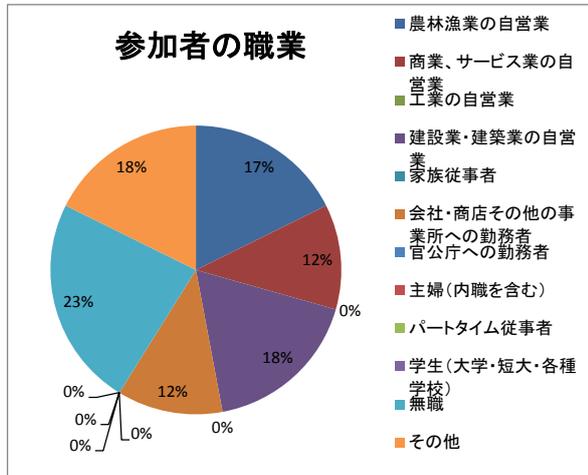
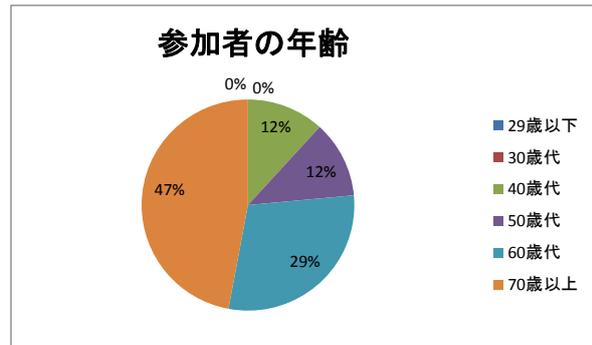
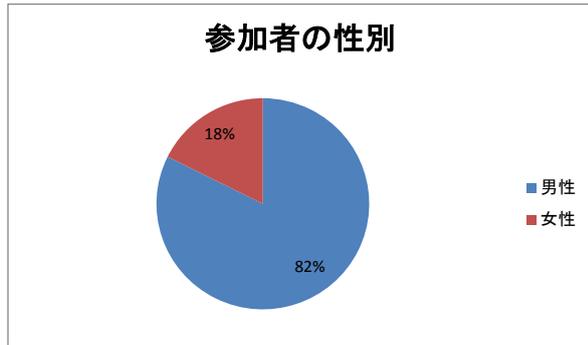


## 下庄地区ワークショップでのアンケート集計結果



### 自由意見

人口減少対策に参加者全員が不満があるというのが印象に残った。常日頃から気にしていることではあるが、どうやって大野市の人口減少を弱められるか、流出を止められるかを自分も考えながら、地域づくりをしています。地域が少しでも好きになって、帰ってきてもらえるように考えながら、活動しています。

青年層の参加者がなかったのが残念でした。

ビジョンとしては、大変素晴らしく、希望が持てると思います。しかし、絵にかいたぼちもならないよう検証していく必要があると思います。現状の課題をふまえた対策を真剣に議論する場を設ける。特殊な部門の職員移動を適正にする(せつかくの知識を無駄にしない)

今回の方法はあまりよくなかったように思える。短時間で市政を客観的に評価させようとしているのだろうけど、これでいいのか。一つの基本施策に多くの施策があるのに青か赤かという選択をするのはなかなか難しい。それでも数が集まれば指標になるかもしれない。

地区の事業、各区体の事業が、次の世代にバトンタッチできない。

資料を沢山準備されてご苦労様でした。基準になる点、比較対象の記号など読み取りに役立つ点を先に説明に入れていただくとよりスムーズに進行できるのではないのでしょうか。

1. ごみの資源について ペット、空き缶など回収日以外にゴミステーションに出す方が多い
2. 下庄地区は他の地域に比べると、まちづくりには積極的に参加していると思う。
3. 情報化時代で行政はHPなどで発信していると云っているが、高齢者はパソコンなど新しいスマートフォンなど活用が難しい。

まちなか観光を売りにしているが、通りを歩くとシャッターの降りているのが多い。大人数で食事ができる場所が少ない。

最終的にいかに魅力的な街づくりをして人口減少を防ぐか、それに全てつながっていくと思う。がんばろう！！

毎日の生活の中で、大野市政について考えることがなかったのですが、今回、貴重な考える機会に恵まれて良かったです。まちなかの景観だけでなく、そこにアクセスする景観(ごみ、雑草)にも目を向けていただけたらと思います。私の娘(20代)は、1才児の子育て中です。大野で子育てがしたいと言っております。家族のようなあたたかい結の心を感じられる大野であってほしいです。

湧水が大野の宝であることを忘れてはならない。地下水の保全活動に支援してほしい。

ファンリテーターの女性、若すぎる印象がありました。頭でっかちで、まだこなれてないです。